

担い手の経営のライフステージに応じた支援

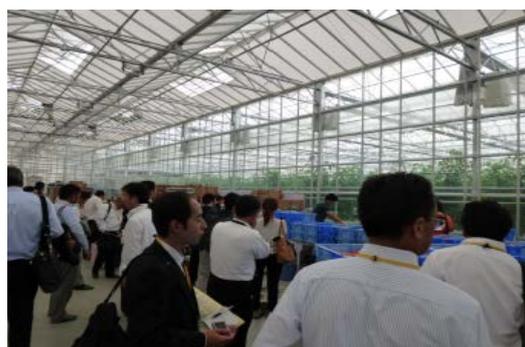
 (10) 福島県農水産物にかかる産地見学・商談交流会の開催（うつくしまふくしま農業法人協会との連携企画）
農林中央金庫福島支店（福島県）

新規	継続
○	
	(平成 年 月)

1 動機 (経緯)	(一社) 日本フードサービス協会、(一社) 日本惣菜協会、(公社) 日本農業法人協会では、生産現場の理解深化・生産者とバイヤーの交流促進・効果的な商談を目的に、全国各地で「産地見学・商談交流会」を開催しています。平成 28 年度は東日本大震災の発生から 5 年の節目であることを踏まえ、福島県における復興の取組み等の理解深化のため、農林中央金庫福島支店、うつくしまふくしま農業法人協会、福島県農業会議の協力のもと、平成 28 年 6 月に「産地見学・商談交流会」を福島県の浜通り地区（いわき市）で開催しました。
2 概要	(一社) 日本フードサービス協会等、(一社) 日本惣菜協会の会員 25 社（外食・食品・流通企業等）が参加しました。 産地見学は、農業法人 2 社と小名浜魚市場の現地視察を行い、品質向上や安全・安心対策の取組みについて理解を深めました。 商談交流会は、うつくしまふくしま農業法人協会の会員 9 社、農林中央金庫の関係先 4 団体（農業関係 2 団体、水産関係 2 団体）、JA 福島さくらがセラーとして出展、活発な商談・情報交流を行いました。 農林中央金庫の「農業所得増大・地域活性化応援プログラム」を活用し、セラーの商談力アップに向けた事前セミナーも実施しました。
3 成果 (効果)	本取組みを通じ、福島県の農水産物の品質・安全性に対する全国のバイヤーの理解深化、セラーの商談力アップに貢献しました。
4 今後の予定 (課題)	農業法人協会・JA グループと連携し、福島県の農水産物の品質・安全性の PR、販路拡大等に継続的に取り組んでいく予定です。



商談の様子



生産現場見学の様子